

旭

!小学校給食室改修工事の減額

給

食調理場のセンター化に伴う

9185万9千円を追

号)は、歳入歳出予算に

般会計補正予算 (第5

議において提案された

第2回定例会12月会

補

正

予

算

### 平成 29 年度一般会計補正予算(第5号)の主な内容

### 【主な財源(歳入)】

●国・県からの補助金など

290万円 1億

●まちづくり寄附金

2,498万円

### 【主な事業(歳出)】

●ふるさと納税推進業務委託料

1,725万円

●保育所開設に向けた保育所等整備事業補助金

4,831万円

旭小学校給食室エレベーター製造設置工事

3,100万円

就学援助費 新入学児童生徒学用品費等の

464万円

支給時期の見直し、認定者の増加に伴うもの ●老朽化に伴う小学校および中学校

282万円

質

疑

児童・生徒用 机・椅子の購入 ●旭小学校給食室改修工事に係る委託料

1億5,000万円  $\triangle$ 

(表示単位未満は、四捨五入)

行ったが、その理由は。

1点目は高齢化と人口

2点目は長期的な視点を

ど町を取り巻く社会情勢の の減少による町税の減収な 大きな変化。

ける完全給食の数十年先を 年3月に策定されたこと。 設等総合管理計画が平成29 向性を示した寒川町公共施 施設等のあり方について方 もって対応策を検討し、公共 3点目は小・中学校にお

ンター方式に方針転換を 小・中学校とも給食セ 今後の学校給食につい

ルと規模は。 の開設に向けたスケジュー 新たに整備する保育所

平成30年度当初から町の 開設を予定しています。入 和幼稚園を運営する学校法 所に向けたスケジュールは うもので、平成30年6月の ホームページや広報紙にて 人相原学園からの申請に伴 一之宮にある一之宮相

見通した持続可能な方法と いう観点から、センター方

式が良いと判断しました。

たのはなぜか。 ベーター工事を今回計上し 事が減額となったが、エレ Q また、他の学校の給食室 旭小学校給食室改修工

修は行わないこととしまし す。給食室全体の大規模改 体的に老朽化が進んでいま るための最低限の修繕費用 たが、確実に給食を提供す 老朽化が激しくなっていま すが、特にエレベーターの として計上しました。 旭小学校の給食室は全

考えています。 で修繕を行っていきたいと でおり、今後も必要な範囲 他の学校も老朽化は進ん

税を軽減する制度である 慮した軽自動車の軽自動車 たこと。さらに、環境に配 こと。また、被災住宅用地 まち特例」の対象となった に係る特例措置が拡充され

Ŋ が延長されたことなどによ 「グリーン化特例」の期限 改正するものです。

質 疑

税収の影響額は。また、国 グリーン化特例による

です。

Q

員で行っていく予定です。 す。また、規模は19人の定 周知を実施していく予定で 条例の改正など

# の改修等は行わなくてもよ

します。 ました。主な内容を紹介 常任委員会に付託され 議では、5件の議案が各 第2回定例会12月会

り可決しました。

するもので原案のとお

億3064万1千円と 加し、予算総額を146

いのか。

## 町税条例の一 部改正

緑地」が、いわゆる「わが り、固定資産税について、 「保育関連施設」や「市民 地方税法等の改正によ

### 見舞金支給となる「災害」 者を取り巻く社会情勢が大 改正するものです。 から交通事故を除くため、 きく変化したことに鑑み、 通事故および交通事故被害 道

### 路 占 旧用料の 改 定

道路占用料に改正するもの 神奈川県の基準に準拠する 治体との均衡等を考慮し、 会経済情勢の変化、 道路占用料について、社

等からの補填はあるのか。

円ほどの減額となりまし 係から、平成30年度は が昨年ほど伸びていない関 ペースが鈍っており、新車 込んでいます。 120万円ほどの減額と見 た。平成30年度は登録の 平成29年度は150万

りません。 また、国からの補填はあ

### 災害見舞金支給の 対象から 交通事故を除外

条例制定当時に比べ、

す。 定により認定するもので により認定するもので 線、計7路線を道路法の規 が6路線、寄付による1路 開発行為による帰属路線

町道路線の認定

■ 歳入として約9万円減 改正による影響額は。

す。

質

疑

路占用料に改正するもので条川県の基準に準拠する水経済情勢の変化や近隣自治経済情勢の変化や近隣自治

**占用料の改定水路に関する** 

□ 改正による影響額は。

疑

質

### Ē

### 陳 情を審査しました

12月会議では、陳情10件を各委員会で審査し、次のとおりの結果となりました。

陳情名	委員会の付託先と審査結果	本会議採決
平成 30 年度の「給与所得等に係る市町村民 税・道府県民税特別徴収税額決定・変更通知 書(特別徴収義務者用)」へのマイナンバー 記載の中止などを求める陳情	【付 託 先】総務常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制 労働の改善を求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の 実現」を求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
「年金制度の改善・充実を求める意見書」の 提出を求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
人間らしい生活の保障を求める国への意見書 提出を求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の 提出を求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を 求める陳情	【付 託 先】文教福祉常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
「最低賃金の引上げと中小企業支援の拡充を 求める意見書」の採択を求める陳情	【付 託 先】建設経済常任委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
田端西地区土地区画整理事業に関する陳情	【 付 託 先 】田端西地区まちづくり対策特別委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択
田端西地区土地区画整理事業に関する陳情	【 付 託 先 】田端西地区まちづくり対策特別委員会 【審 査 結 果】不採択	不採択

### 本会議・委員会 生中継

寒川町議会では、開かれた議会を目指して、 本会議・委員会の模様をインターネット中継し ています。町のホームページからアクセスして ご覧ください。

また、本会議を詳しく記録した会議録もホームページで公開しておりますので、ぜひご活用ください。

Check!

寒川町議会ホームページ 寒川町議会インターネット中継





QRコードを読み込んでご利用ください。

### 決 議書を可決しました

12月第2回会議では、決議1件を全会一致で可決しました。

### 山蔦紀一議員に対し猛省を求める決議

山蔦紀一議員は、去る12月6日に行われた、寒川町議会PR番組の収録時において、寒川町議会として到底看過できない発言をした。その発言は、当該番組の作成に協力していただいた大学や学生及び教員を侮辱する、極めて非礼なものである。翌日には、町長から議長に対し、厳正な対処を求める非常に強い内容の抗議文が提出された。山蔦議員の発言は、撮影に協力いただいた大学との信頼関係や、これから社会での活躍が期待される学生の気持ちを踏みにじるものであり、断じて許されるものではない。

議会は言論の府であり、議員の発言は、他から制約を受けることなく自由になし得るという発言自由の原則はあるものの、それは自由だから何を言っても良いということではない。我々、寒川町議会議員は、議員として町民から負託を受けた立場と職責を十分に認識し、議会の品位を傷つけ、議会の秩序を乱すような発言は厳に慎まなければならないのである。今回の発言は、寒川町議会の品位を著しく傷つけるものであるとともに、議員としての自覚やモラルが著しく欠落しているものと言わざるを得ない。

また、寒川町議会として今回の発言への対応を協議した、会派代表者会議の開催中、協議の内容を知りながら帰宅し、その後も釈明する意思を見せていない。さらには、SNSに番組収録時の様子を投稿し、今回の発言のほか、事実ではない内容や誤解を招く内容、寒川町議会そのものを侮辱する内容を自ら投稿しており、今回の発言を反省する様子は全く伺えないばかりか、一般的な常識をも疑わざるを得ない。

よって、山蔦紀一議員に対し、今回の発言は、議員としての資質はもとより、社会人としての常識が欠落したものであったことを自覚し、猛省することを強く求めるとともに、今後は、議員として、その発言や行動に社会的責任の重さや社会的影響力の強さが伴うものであることを、十分に自覚するよう求めるものである。

あわせて、寒川町議会は会派制をとっており、山蔦議員の今回の発言、また、これまで問題とされた言動や行動に対しては、本来、会派「相模の風」に所属する議員同士での対応が期待されるところであることから、会派「相模の風」に対しても今後の適切な対応を求めるものである。

以上、決議する。

平成29年12月19日

寒川町議会



Q

生産年齢人口を増やせば税収が

# 生産年齢人口を増やす

2億3700万円の増収を見込んで どのくらい増えるのか。 円のところ、16億3200万円とし、 いては、現行の人口で13億9500万 生産年齢人口の個人町民税につ

## になると、目標値を達成できるのか。 もし、 職員全てが寒川町の住民

います。

合 総合戦略に掲げる目標のうち、 者数については達成します。 寒川町まち・ひと・しごと創牛 全員が転入すると仮定した場

# 審議会は役に立っているのか

### は。 住民の関心が低い。その原因と対策 Q 審議会やパブリックコメントへの

1~2人/回

1~2人/回

0人

と感じられているのでないかと推測 はしていませんが、難解かつ遠い存在 み等を参考に、できるだけ関心を持つ しています。先進的な自治体の取り組 審議会等への関心について調

審議会の傍聴

寒川町行政改革推進委員会

委員の公募委員の数

(議員含む) パブコメへの応答 究極の目的は



### はあるのか。 かしていないからではないのか。対策 針変更が続いている。外部の知恵を生 学校給食や町営プールなど、

指します。 行い、公正、透明、効率的な運営を目 ものとなるよう必要に応じ見直しを 点はあると考えますので、より有効な 審議会等の仕組みに改善すべき

います。 含め、見直しをしていきたいと考えて また、学識経験者の報酬や旅費を



秀輔 議員

# 小泉

してのアピールは。 Q 花き類に関し、 寒川ブランドと

きます。 ビジウムなど鉢物が町特産品認定制 やカーネーション、シクラメンやシン 各生産者が出荷、販売時にイースサム 度において特産品に選ばれています。 カワのロゴマークを使用することがで 町内で生産されるスイートピ

## Q 花で彩られた駅前にすべきでは。 町の玄関口でもある寒川駅前を

ティア等の協力など、管理を含めた什 らの管理が重要であるため、ボラン 法を検討するとともに、花を植えてか 現状の施設の中で対応可能な方

洪水など災害時の

# 花のまち湘南さむかわ」 実現に向けて取り組みを

組みづくりが重要と考えます。

### 組みを力強く展開すべきでは。 全国の先進地に学びさまざまな取り Q 「花のまち湘南さむかわ」として

においても、各事業所周辺の植栽等に の手入れが行われています。町内企業 と考えます。 してこうした展開を進めていきたい いるところをつないで線として、 いただくなど、各所で点として行って ついては、独自の手入れや花を植えて ズクラブ等各団体の協力により花壇 役場前の県道沿いでは、ライオン 面と



### 向を、実態に即して改めるべきでは。 Q 現状のハザードマップの避難方 危機管理体制は

かりやすいものにします。 考慮した形で避難方向を示すなど分 マップでは、住民避難のリスク回避を に策定を予定している洪水ハザード 国や県の新たな浸水想定をもと



隆之 議員

# 住みよいまちづくりを公共交通の利用促進を図り

## のか。 下げについてどのように考えている 茅ヶ崎駅からの最終電車の繰り

利用促進策に取り組み、粘り強く交 日本横浜支社からは、今後のお客様 渉をしていきます。 いくとの回答がありました。引き続き のご利用状況を見極めつつ検討して 加について要望していますが、JR東 町から21時以降の運行本数の増

きます。

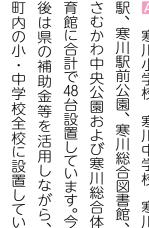
## できないのか。 スを東海道線の最終便に合わせ運行 寒川方面への直通のシャトルバ

な課題を整理していきたいと考えて います。 か、また運行費、町の負担などさまざ との調整や利用者がどの程度いるの 他の公共交通、タクシー事業者

# 町民が安全安心に暮らせる街へ 防犯カメラを設置し

Q 設置予定は。 防犯カメラの設置台数と今後の

# 駅、 寒川小学校、寒川中学校、寒川



## いたずらが多いと聞いているが、防犯 カメラの設置の考えはあるか。 宮山駅と倉見駅では自転車への

した後に検討を進めていきます。 小・中学校の防犯カメラ設置が完了 利用者の声をよく聞きながら、



▲寒川総合体育館に設置されている防犯カメラ



中川登志男 議員

# 高齢者等の投票環境を向上させ

Q

る必要性について、町の認識は。

の必要性を感じています。 昇しており、投票権を安心して行使 比べると若干低いものの、昨年より上 29年11月1日現在)です。全国平均に していただくためには、投票環境向上 町の高齢化率は26・3% (平成

# けた町の取り組みは。 高齢者等の投票環境の向上に向

ていきたいと考えます。

や有権者数の推移を見ながら検討し

Q

投票をご案内しています。 を設置するなどの対応をしています。 おいては、選挙時には専用のスロープ 基準以上の障がいがある方には郵便 入所者に対しては不在者投票を、一定 また、指定された高齢者施設等の 出入口にスロープのない施設に

### 3や4の方にも拡大すべきでは。 い。郵便投票の対象を要介護5から たきり」の状態にある方が少なくな 要介護度が3や4の方でも

り要介護5の方が対象です。対象の 郵便投票の対象者は、法令によ

# その認識と取り組みを問う高齢者等の投票環境の向上



185号

拡大については国の動向を注視し いきます。

増やすべきでは。 考える必要があります。施設の状況 な費用が発生することから、慎重に かなり多いので、分割して投票所を 第11投票区(倉見)は他より有権者が 第3投票区(大曲、中瀬など)や 投票所を増やすことにより新た



Q

就農者の高齢化、担い手不足で

天利

# 就農者が安心して営む 都市型農業を目指せ

# 薫 議員

支援策は。 耕作放棄地対策が必要である。 「人・農地プラン」における就農者

たいと考えます。 農環境の整備、営農指導を行っていき 関、また、2市1町の行政で協力し、就 神奈川農業技術センター等の関係機 農協やかながわ農業アカデミー、

の取組みは。 を向上させることである。地産地消 農産物を提供することが、 多角的な農業で付加価値が高い 農業所得

▲寒川産の農産物を使用した 親子料理教室の様子

> R活動を行っています。 記載した、さむかわ「花」と「食」の直 努めています。町内24直売所の情報を 安全・安心、新鮮な農産物の提供に 売所案内を作成し、各種イベントでP

ともなっています。 農業者と町民の皆さんとの交流の場 産物を使った親子料理教室を開催し、 また、農協と協力して、寒川産の農

# 地域活性化つなげる観光振興を

取り組みは。 財産である。観光都市寒川に向けた 00万人以上の来町者は、 Q 寒川神社参拝客をはじめ年間2 魅力的な

わいわい市や直売所等において、

る取り組みも必要と考えます。 れる理由となる魅力的な場所を設け 農産物を買い求めるなど、町内を訪 備や拠点づくりは必要と考えます。 も消費につなげられるような環境整 の町内での滞在時間を延ばし、少しで また、町内で生産されている花きや 寒川神社に参拝に来られる方々



正憲 議員

# 働条例の策定を検討すべきでは。 自治基本条例の改正も含め、

Q

協議して、対応していきます。 が経過し、 定する際は、まちづくり推進会議と えています。協働に関する条例を制 自治基本条例制定から10年以上 振り返る必要があると考

# 協働を担う団体を育成する考え

は。

Q

がら、育成をしていくことも一つの方 法と考えています。 す。県の委託を受けてNPO法人の育 で最重要課題であると認識していま 成を行っている団体の協力を仰ぎな 協働を担う団体の育成は現時点

せるべきでは。 ンターは経験も実績もあると認識し 支援組織等のサポート体制を充実さ ており、 茅ヶ崎市との連携により、中間 茅ヶ崎市の市民活動サポートセ 連携については、 検討を進め

ている段階です。

# 協働のまちづくり推進に向けて 協

### 拠点がないことに対する考えは。 Q 町の現状として、 団体の活動

思いませんが、積極的な活動を推進 重要な要素であると考えています。 するために、活動拠点があることは、 直接的な活動の妨げとなるとは

### 動の拠点を整備すべきでは、 Q 既存の施設等を有効活用し、 活

ることが重要であると考えています。 の動向を注視しながら検討を進める るソフト面においても機能を充実さ 必要があります。また、活動を支援す 現時点では、公共施設再編計画



▲茅ヶ崎市民活動サポートセンター



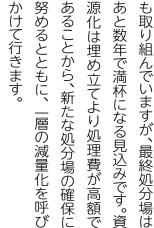
# より一層のごみ減量化をごみ処理の現状をアピールし

### しているか。 画の中間目標年度だが、目標は達成 Q 今年度は一般廃棄物処理基本計

0トンの減量化が未達成です。 では、家庭系ごみは減量化を達成して を超過しており、全体では年間約20 いるものの、事業系ごみは中間目標値 中間目標と昨年度実績との比較

## の、町の考えを問う。 Q 焼却灰の最終的な処理について

と並行して、溶融による資源化処理に 県外の最終処分場への埋め立て



# 教育行政のさらなる充実を

## Q ての可能性は。 電子図書館サービス導入につい

果等を調査して行きます。 面の検討や、町に導入した場合の効 図書館サービスを導入しており、費用 全国で約60の公共図書館が電子

## 備が必要と考えているか。 実施に向けて、町としてどのような進 小学校でのプログラミング教育

▲町のごみ焼却灰の最終処分場 (千葉産業クリーン株式会社)

ると考えます。 教職員の研修体制の充実も必要であ どの環境整備とともに、導入に向けた 機器が古いため新しい機器の設置な 教室では、1人1台使用可能ですが、 町内小・中学校のコンピューター



博 議員

町の投票区は、現在11区である

Q

が、これはいつからなのか。

区から11区となりました。 昭和50年1月から、それまでの8

# は 投票区を設置する上での基準

Q

あることです。 メートル以内であることと、選挙人の 地から投票所までの距離が3キロ A 人数が1投票区で3000人程度で おおむね区域内の選挙人の住所

### 権者の利便性を上げるために投票区 を増やす考えは。 現在の11カ所固定ではなく、 有

ていきたいと考えます。 00人に至らなかったが、現在は4万 8000人を越えています。 投票区については、今後検討を進め 昭和5年当時の人口は3万10

## 安全で安心な暮らしのため 防犯灯の設置を

# **投票率の向上を図れ** 利便性を高めて

## Q されるが、電柱がない場合の対応は。 防犯灯は電柱等を利用して設置

原則として電柱や電話柱への設置を お願いしています。 ていますが、費用が高額となるため、 小柱を設置して防犯灯を設置し

# による電気料金削減効果は。 年間の新設数は。また、LED化

Q

て約58%の削減となりました。 べ、決算額では約700万円、率とし 年度から新設箇所数を20灯から50灯 に増設しました。LED化以前と比 設置要望は増えてきており、



(寒川東中学校付近)



政博 議員

# Q エコノミックガーデニング推進

事業での商業者支援策は。

援も考えています。 ていますが、将来的には商業者への支 現在、製造業を中心に支援を行つ

がると考えるが、町の認識は。 により、町内商業者の活性化につな 町内製造業の雇用が増えること

ています。 や飲食等で消費が生まれることによ が通勤途中や職場周辺で、買いもの 商業の活性化につながると考え 町内の事業所に勤めている方々

援に取り組んでいきます。 引き続き、製造業を中心とした支

廃業の状況把握はしているのか。 町内で商業の新規出店や撤退

握しています。 んが、町内におけるチェーン店等は把 詳細な実態は把握しておりませ

継支援に後継者を公募することも可 能と考えるが、町の支援は。 後継者がいない商業者の事業承

# 後継者のいない



どの要望は伺っていません。 すが、企業から公募等をしてほしいな 業へ早期かつ計画的な準備を促すこ A とを目的に企業訪問を実施していま 事業承継支援については、対象企

# 型経済の活性化に向けた意気込みは。 地元商業者支援による地域循環

いきたいと考えています。 コノミックガーデニング事業を進めて 状況把握という段階ですが、順次、エ ことができました。現時点では課題 なかったさまざまな課題を把握する 企業訪問をする中で今まで見え



### 恒雄 議員

## Q 稼働率が低い公共施設は。

は、12箇所ある地域集会所ですが、地 で稼働率の低さを課題と捉えたの 域住民主体の活動拠点でもあり、 会機能は必要と考えます。 町公共施設等総合管理計画の中 集

## 合、統廃合できる建物は。 Q 町全体の配置状況を見渡した場

化を目指すこととしています。 中学校施設へ複合化し、学校は8校 複合化し、地域コミュニティの中心的 は 体制維持のまま7拠点化、小中|貫校 役割を担う施設を目指し、公民館は 町公共施設等総合管理計画 地域集会所は原則小学校施設へ

# を、公共施設の代替えとする考えは、 企業が保有するスポーツ施設等

を1面、町民に開放していただいてい 町野球協会が主催する大会会場とし ます。また、日産工機のグラウンドを て利用している事例もあり、今後も町 ご協力により、日曜日にテニスコート 旭ファイバーグラス湘南工場の

▲昨年度実施された事業承継セミナ

# 公共施設 利用記 用者の立場で計画を設の再編は

います。 ありましたら開放に向けた調整を行 民への開放が可能なスポーツ施設が

### べきことは。 る施設を将来世代に残すためにする ンの実現を図るため、必要と思われ 町の総合計画を実行してビジョ

設配置を考えていきます。 者の方々の声を聞きながら将来の施 議会をはじめ、 施設の在り方を決めていくものです。 な財政予測を考慮しながら、将来の 公共施設の再編計画は中長期的 町民の皆さんや利用



▲町民に開放している旭ファイバーグラス 湘南工場のテニスコート



### 平成29年第2回定例会12月会議 審議結果

		会派名	大志会 さむかわ自民党・ 維新クラブ		相模	の風	日本共産党		全党	公明党		党	町民 ファースト							
議案 番号	審議結果〈12月会議〉	議決	中川登	小 泉	吉田	佐 藤	佐藤	横手	岸 本	杉崎	柳下	山蔦	青木	Ш Ш	細川	黒沢	関	太田真	斎藤	天 利
		結 果	志男	秀 輔	悟 朗	正 憲	— 夫	晃	優	隆 之	雅 子	紀 一	博	政 博	京 三	善行	光 男	奈美	恒 雄	薫
50	寒川町町税条例の一部改正	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
51	寒川町災害見舞金支給条例の一部改正	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
52	寒川町道路占用料条例の一部改正	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
53	寒川町水路に関する条例の一部改正	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
54	町道路線の認定	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
55	平成 29 年度寒川町一般会計補正予算(第 5 号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	•	•	0	0	-	0	0
56	平成 29 年度寒川町国民健康保険事業特別会計 補正予算(第 2 号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
57	平成 29 年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第 2 号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
58	平成 29 年度寒川町介護保険事業特別会計補正 予算(第 2 号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
59	平成 29 年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0
60	損害賠償の額を定めることについて	原案可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	-	0	0
陳 第13号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制 労働の改善を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第14号	「介護労働者の労働環境改善及び処遇改善の実 現」を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第15号	「年金制度の改善・充実を求める意見書」の提 出を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
 陳 情 第16号	人間らしい生活の保障を求める国への意見書 提出を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第17号	「最低賃金の引き上げと中小企業支援の拡充を 求める意見書」の採択を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 情 第18号	平成30年度の「給与所得等に係る市町村民税・ 道府県民税特別徴収税額決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」へのマイナンバー記載の中 止などを求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第19号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の 提出を求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第20号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を 求める陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第21号	田端西地区土地区画整理事業に関する陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
陳 第22号	田端西地区土地区画整理事業に関する陳情	不採択	•	•	•	•	•	•	•	•	•	欠	0	0	0	•	•	-	•	•
つ・替成	、 ■・反対 ・欠定	1		-	-	-			:			: ⊃≣¥ E	= 1+	=:	: :h/-	1 <del>-1</del> +0	to 1.1	++		_

○: 賛成●: 反対欠: 欠席

(太田議長は、表決には加わりません。)

### 平成29年第2回定例会12月第2回会議 審議結果

		会派名	大志会		さむかわ自li 維新クラ		相模の風	日本共産党	公明党	町民 ファースト
議案 審議結果〈12月第2回会議〉	議決	中 小 吉 佐川 泉 田 藤		横 岸 本	杉﨑	柳 山下 蔦	青 山 細木 田 川	黒 関 太田市	斎 天 藤 利	
		結 果	志 秀 悟 正 男 輔 朗 憲	— 夫	晃優	隆 之	雅 紀子 一	政 京 博 博 三	善 光 奈 行 男 美	恒 雄 薫
決 第 2 号	山蔦紀一議員に対し猛省を求める決議	原案可決	0 0 0 0	0	0 0	0	退欠	0 0 0	0 0 -	0 0

○: 賛成 ●: 反対 退: 退席 欠: 欠席

(太田議長は、表決には加わりません。)

### 全国の自治体から行政視察を受け入れています

寒川町議会では、通年議会の導入やタブレット端末を使用した会議運営のほか、J:COMとの連携 による番組放送など、これまでの議会改革の取り組みや町の施策について、他議会からの視察受け 入れを積極的に行っています。

【視察内容】

- ■タブレット端末の導入の経緯
- ■議会広報紙の作成について

■通年議会について

- ■議会動画配信について
- ■eマーケティングリサーチ制度について

視察日	視察団体	視察日	視察団体
8月 2日	千葉県船橋市議会	11月21日	鳥取県中部町村議会議長会
8月 3日	岡山県真庭市議会	12月21日	鳥取県倉吉市議会
8月18日	京都府精華町議会	12月26日	湯河原町議会事務局
9月27日	群馬県大泉町議会	1月16日	福島県天栄村議会
11月 7日	香川県小豆島町議会	1月23日	大分県日田市議会
11月 8日	山形県白鷹町議会	1月24日	茨城県美浦村議会
11月14日	群馬県甘楽町議会	1月30日	青森県東北町議会
11月15日	栃木県さくら市議会		



### J:COM

### 寒川町議会 with 文教大学 The Session 未来への提言 ~



寒川町議会では、開かれた議会を目指して、町と包括連携協定を結んでいる文教大学と連携し、番組 を作成しました。「若者の政治に対する意識」「地方議会のあり方」などを、大学生と議員が意見交換 する60分となっています。ぜひこの機会に番組をご覧ください。

### ■放送スケジュール(各放送時間 60 分) J:COM チャンネル神奈川 (地上デジタル 11ch)



### [2月]

B	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
	19:00	12:00 17:00	7:30		12:00 19:00	8:00 23:00
18	19	20	21	22	23	24
11:00 23:00						

●上記時間は、放送開始時間です

### ~ 先進地の取り組みを町政に ~

総務常任委員会・文教福祉常任委員会・建設経済常任委員会が行政視察を実施しました。 また、委員会での主な委員会活動を紹介します。

視察日程	委員会名	視察先	視察内容
10 日 16 19 日	10月16~18日 総務常任委員会		行政経営について
10 月 10~ 10 日			「マイレポはんだ」について
10月30日~	月 30 日 ~		コミュニティスクールの導入とプログラミング 学習について
11月1日	文教福祉常任委員会   	福岡県大牟田市	認知症になっても安心して暮らせる市民協働に よるネットワークづくりについて
10 日 25 - 27 日	净现奴这带红禾吕春	山口県下関市	下関にぎわいプロジェクトについて
10月25~27日	建設経済常任委員会	福岡県行橋市	次世代自動車普及推進事業について

### 総務常任委員会

民間の感覚と感性を行政へ 「現状打破と新たな創造」を掲げた行政運営

### 兵庫県小野市



10月16日から18日にかけて、総務常任委員会の行政視察を実施しました。兵庫県小野市は民間出身の市長が強烈なリーダーシップを発揮し、小野市を「経営」していました。平成11年の市長就任以来「顧客満足度志向」「成果主義」「オンリーワン」「先手管理」を経営戦略の4つの柱とし、さまざまな改革を実践してきました。徹底した方針管理を行い、その手法として取り入れた方針管理制度は職員の意識改革を促しました。小野市の行政経営手法は簡単にまねできるものではありませんが、「役所は地域最大のサービス産業の拠点」「より高度でより高品質なサービスをいかに低コストで提供するか」という考えは寒川町も同じであり、大いに参考にしたいと思います。

### 文教福祉常任委員会

保護者や地域住民も学校運営に参画 大阪・池田市のコミュニティスクール

### 大阪府池田市



文教福祉常任委員会は昨年10月30日、大阪府の北西部に位置する池田市を訪問し、同市の「コミュニティスクール」の取り組みを視察しました。コミュニティスクールとは、「学校運営協議会」を設置した公立学校のことです。校長などの教職員のほか、保護者や地域住民の代表、有識者などから構成され、学校運営の基本方針を承認するなどの役割を担います。

池田市では、市内に1カ所ある市立の小中一貫校を今年度コミュニティスクール化し、保護者や地域住民の学校運営への参画を進めることにより、学校と保護者・地域住民との信頼関係を深めています。

文部科学省も公立学校のコミュニティスクール化を推進しており、池田市の取り組みは、寒川町の町立学校運営の参考となるものでした。

### 委員会活動 Report

### 建設経済常任委員会

民間活力を活用した駅周辺のにぎわいと 交流拠点の創出を目指す

### 山口県下関市



10月25日から27日にかけて、建設経済常任委員会では行政視察を実施いたしました。下関市では下関駅前を玄関口にふさわしい町並みとし、にぎわいと交流拠点の創出を図るため「下関駅にぎわいプロジェクト」に取り組み、民間活力も活用した駅前全体の面的整備を行っています。駅ビルや映画館、立体駐車場と共に、駅前広場の整備等を一体で行うことにより、駅の東西の連絡性を確保し、国際ターミナルや市民会館と直結した町並みが形成されています。この結果、駅前のにぎわいも復活し、確かな都市機能が整備された様子が伺えました。寒川町においても人々がにぎわう町並みの形成を目指す上で、民間活力も活かしたまちづくりは大いに参考となりました。

### PickUp

### ~建設経済常任委員会 活動報告~

### 観光協会と意見交換会

10月10日に(一社) 寒川町観光協会と意見交換を行いました。観光協会から各テーマの内容について説明を受けたのち、町観光行政について活発な意見交換を行いました。

■意見交換会のテーマ 寒川町観光協会の活動状況報告について 平成29年事業計画について



### 建設中の聖天橋の工事状況を視察

11月16日に平成27年度から工事を実施している聖天橋の架け替え事業の現場の状況を確認するため、現地視察を行いました。現場では担当者から現在の工事の進捗状況等の説明を受けました。



### 平成30年第1回定例会1月会議を開催

### 第1回定例会の会期を1月4日から 12月28日までの359日間に決定

1月会議を1月4日(木)に開催し、第1回定例会の会期を決定しました。



### 一般質問の記事をリニューアル

読みやすい、親しみやすい紙面を目指して、一般質問の記事を次のとおり、リニューアルしました。

- ① 3段構成から2段構成にしました。
- ② 各議員のインターネット中継の模様をQRコードからご覧いただける ようにしました。
- ③ 文字数を減らし、文字を大きくしました。

### 表紙解説 「黎明(寒川神社初詣)」

(田口雅巳画)

夜明けとともに続々と初詣に向かう人たち。寒川神社へは例年、三が日だけで約40万人が初詣に訪れます。この絵は平成2年(1990)の町制施行50周年にあたって田口雅巳さんが描き下ろした「寒川三十六景」の中の一枚で、平成5年発行の「寒川ふるさとカレンダー」に収録されています。カレンダーの中で田口さんは次のようなコメントを残しています。「年が明けて、夜も明ける。初詣に行く人、帰る人、皆晴れやか。寒川の歴史を伝える寒川神社」

### 議会を傍聴しませんか

当日の受付でどなたでも傍聴ができます。

町のホームページでも、会議の日程や議会の傍聴案内、請願や陳情の手続き、議員名簿等が閲覧できます。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

議会事務局 総務担当 TEL0467-74-1111 (内) 341·342



		3 月	会 議	日程		
$\Box$	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21	22	23	24
				本会議 (議案上程等)		
25	26	27	28	3/1	2	3
	本会議	総務常任 委員会	文教福祉 常任委員会	建設経済 常任委員会		
4	5	6	7	8	9	10
	東海道新幹線新駅 対策特別委員会 田端西地区まちづく 対策特別委員会	Ų	本会請	(一般質問)		
11	12	13	14	15	16	17
			予算特別	削委員会		
18	19	20	21	22	23	24
	予算特別 委員会			本会議(委員会報告等)		

AM9:00開会 (会議の日程等は変更になる場合があります) ※3/5(月)田端西地区まちづくり対策特別委員会はPM1:15開会 ※3/22(木)本会議はAM10:00開会